

3-④-④ こんな町 めざそう！ どんなこと できそう？

■対象：地域住民

■人数：20人

■時間：90分程度

■手法：ランキング

学習のねらい （3回目を話し合ったあとで）これまでに明らかになった“めざす地域像”に向けて、何からどう取り組んでいくのかを考えることで、実際の動きにつなげる意欲を高めることができる。

時間	学習の流れ	留意点	準備物
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、これまでのワークで明らかになった「めざす地域像」に近づくために自分たちにできそうなことの中から、何からどう取り組んでいくのか考えてみましょう。</p> <p>その前に少し心と体をほぐしましょう。</p>		
10分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>① ヒミツ自己紹介 「名前」と「実は私、・・・」</p> <p>② 漢字集め ・3画で書ける漢字</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4～5人のグループで行う。 ・まずは、1人で考える。次に、グループで出し合い、協力する良さにつなげる。 	A4用紙 サインペン
70分	<p>《はじめにルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <p>① ワークの説明を聞く [2分]</p> <p>② これまでのワークをふり返る [3分]</p> <p>③ ワークシートに、取り組んでみたいもの上位3つを書く [5分]</p> <p>④ グループ内で順位づけを確認する [3分]</p> <p>⑤ それぞれ順位付けした理由や根拠を紹介し合う [15分]</p> <p>⑥ グループの上位3つを決定する [20分]</p> <p>⑦ 各グループの考えを全体に発表する [7分]</p> <p>⑧ 今後、どれから取り組むかの上位3つを全体で決定する [15分]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいとワークの流れを確認し、見直しをもつ。 ・これまでのワークを主催者がまとめた一覧表を見ながらふり返る。 ・この会に初めて参加する人がいる場合、特に丁寧にふり返る。 ・ランキングの項目は、これまでの話し合いを受けて書き込んでおく。 ・すべての順位づけが難しいようなら、同じ順位をつけても良いことを伝える。 ・⑥では、参加者の合意で決定する過程を大切にし、意見がまとまらなければ、その様子を⑦で発表してもらう。 	<p>これまでのワーク一覧表</p> <p>ワークシート（ランキング項目を記入したもの）（A4版）</p> <p>模造紙（掲示用ランキング表）</p> <p>色マーカー</p>
10分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>① 「今日の感想」をワークシートに書く</p> <p>② グループで発表し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後自分で取り組みたいことを書いてもよい。 ・全体に広げたいことは、積極的に取り上げる。 	ワークシート
	<p>【おわりに】</p> <p>いかがでしたか。今日は、「できそうなこと」「やってみたいこと」が少し具体的になったのではないのでしょうか。次回は、実践に向けて、より具体的に計画を立てていきましょう。</p>		

こんな町 めざそう！どんなこと できそう？

めざす地域像 「子どもから高齢者まで、笑顔があふれる町」

「自分たちにできそうなこと」一覧の中で、自分が取り組んでみたいと思うことの上位3つを決めて、順位を書いてください。

自分たちにできそうなこと	順位					
	自分	メンバーの名前			グループ 決定	全体の 決定
① 子どもが遊べる場所や機会を増やす						
② 多世代にわたる交流事業を行う						
③ 地域のよさを味わう						
④ 災害に強い町づくりを考える						
⑤ 親子の自然体験活動						
⑥ 地域の人同士のつながりの場をつくる						
⑦ カッコいい大人（地域の人材）を発掘する						
⑧ 文化祭を見直す						
⑨ 中高生の活躍の場づくり						
⑩ 健康にくらす町づくり						

今日の感想を書きましょう。